平成29年度「熊本の土木工事」現場見学バスツアー事業報告

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成29年11月27日

１　開催趣旨

熊本地震で被災した緑川堤防、県道熊本高森線（俵山ルート）の復旧状況や、立野ダム、阿蘇大橋地区（阿蘇大橋地区斜面崩壊箇所など）、国道57号北側復旧ルート（トンネル工事）、熊本県災害廃棄物二次仮置場などの現場を訪れ、次世代を担う大学生以下の若者に、土木技術の重要性をより深く理解してもらう。

（土木学会　土木の日関連、熊本県土木の日実行委員会の行事の一環）

２　主催　熊本県技術士会　土木の日実行委員会、国土交通省熊本河川国道事務所

３　開催日時

平成29年11月19日（日曜日）　熊本県庁正門側プロムナード時計台前9時集合、9時30分～16時30分（解散）

４　現場見学箇所

1. 緑川堤防災害復旧工事
2. 熊本県災害廃棄物二次仮置場
3. 熊本高森線（俵山ルート）

～道の駅「あそ望の郷くぎの」で昼食～

1. 村道栃の木立野線（長陽大橋等）
2. 立野ダム
3. 阿蘇大橋地区（阿蘇大橋地区斜面崩壊箇所など）
4. 国道57号北側復旧ルート（トンネル工事）

５　参加者　応募定員60名に対し95名申込み　当日参加71名スタッフ11名　計82名

熊本県内在住の小学生（保護者同伴）、中学生、高校生、大学生（子供44名、大人27名）

６　参加費　無料

